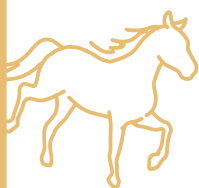
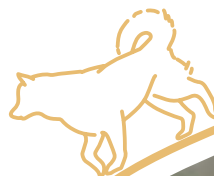


北海道の東、
オホーツク海にほど近い場所に位置する遠軽町。

瞰望岩は、「見渡すところ」という意味のアイヌ語
「インカルシ」と呼ばれていた。
そう、エンガルの語源である。



遠軽町 Find my Engaru.



遠軽町に降り立つと、
そこにはなんと北海道らしい雄大な景色。

冬には、銀色の雪原を犬ぞりや馬で踏みしめて。

春には、芽吹く木々と、自然の恵みに舌鼓。

夏には、そうだ、キャンプにでも出かけよう。

そして秋には、日本最大級のコスモス畑を見に行くのだ。

遠軽は四季折々で表情を変え、私を待ち受けてくれる。

今日は遠軽の自然の中で、自分と語り合ってみよう。

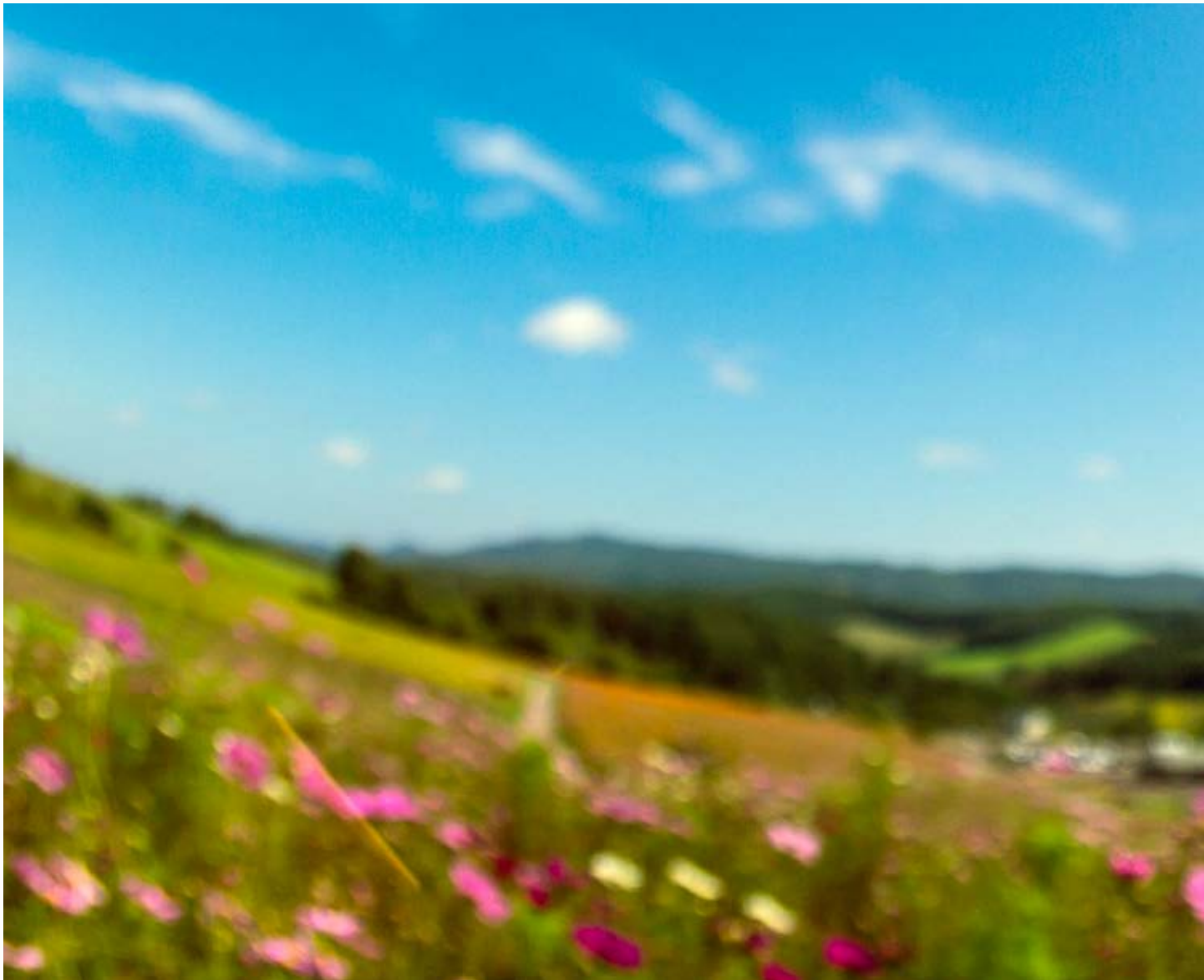


町民によって作られた 日本最大級のコスモス園

遠軽町の中心にある太陽の丘えんがる公園。そこには約10haという広大な花畑が待っている。春には桜、夏にはツツジ、秋にはコスモス…なかでもコスモス園では1000万本のコスモスが咲き誇る。季節によって彩りを変える美しい公園は、「公園を訪れた方々に少しでも気持ちよく、美しい花々を楽しんでいただきたい」という想いをもった町民のボランティア活動によって支えられている。どこまでも続く青い空の下、美しい景観が待っている。

太陽の丘えんがる公園虹のひろば コスモス園

[住所] 〒099-0407 遠軽町丸大
[TEL] 0158-42-0488 (太陽の丘虹のひろば管理棟)
[営業期間] 4月下旬～10月下旬
[営業時間] 9時～17時
[入園料] 大人300円 小人(中学生以下)150円
※団体割引(15名以上)大人200円、小人100円





蒸気機関車の歴史を感じながら 地元民に愛されるいこいの森



丸瀬布市街から車を少し走らせた。段々と森の色が濃くなってくる。ふと、木々の隙間から車輪の音が聞こえた。顔をのぞかせたのは、煙突から白い煙をモクモクと出している蒸気機関車。汽笛の音が丸瀬布の山々にこだまする。「今日はここでキャンプをしよう」キャンプ場を流れる武利川で釣りをして、森林浴を楽しんで、あとで近くの温泉にも入りに行こう。ちょっと贅沢な休日になりそうだ。



丸瀬布温泉
やまびこ

丸瀬布森林公園いこいの森

【住所】 〒099-0213 遠軽町丸瀬布上武利80番地
【TEL】 0158-47-2213 (遠軽町丸瀬布総合支所産業課)
【営業期間】 4月下旬～10月下旬
【雨宮21号 運行時間】
10時～16時30分(土曜日・日曜日・祝日及び夏休み期間のみ運行)
【入園料】 無料
【オートキャンプ場入村料】
1泊：大人500円、小人(中学生以下)300円

丸瀬布市街から上武利方面へ9キロメートル、森林公園いこいの森のすぐそばにある日帰り温泉施設。いこいの森で遊んだ後は、この温泉でゆったりと体を癒してください。和風(木の湯)・洋風(山の湯)あわせて10種類の入浴が日替わりで楽しめます。

【住所】 〒099-0213 遠軽町丸瀬布上武利53番地
【TEL】 0158-47-2233
【営業時間】 4月～10月(10時～21時)
11月～3月(11時～21時)
【休館日】 毎週火曜日(祝日の場合は翌日)
年末年始(12月31日～1月1日)
(夏休みは無休)
【入館料】 大人(中学生以上)500円、小人(小学生)300円

[まるせっぷ藤園]

弘政寺から平和山公園にかけて約1キロに及ぶ藤棚、200株の藤を眺めることができます。昭和20年に弘政寺の住職が1本の藤の木を譲り受け、現在の規模にまで成長しました。毎年6月には藤まつりが開催され、会場は満開の花の甘い香りに包まれます。

[住所] 〒099-0206 遠軽町丸瀬布水谷町(平和山公園)
[TEL] 0158-47-2213(遠軽町丸瀬布総合支所産業課)
[見ごろ] 6月上旬～中旬
[休園日] 期間中無休
[入園料] 無料



[山彦の滝]

森林公園いこいの森から車で約6km。高さ28mを誇る勇壮な瀑布は、裏側から見ることも出来るので別名「裏見の滝」とも呼ばれています。また、真東向きの滝は珍しく、ご利益が深いとのことから不動明王が祀られています。冬は滝が結氷し、見事な氷柱が現れることから、ライトアップされた滝を見学するナイトツアーなども催されています。

※ 冬期車両通行止め

[住所] 〒099-0213 遠軽町丸瀬布上武利
[TEL] 0158-47-2213(遠軽町丸瀬布総合支所産業課)
[料金] 無料(ナイトツアーは有料、要問合せ)



[天狗平]

白滝地域のランドマーク天狗岳の麓には、天狗平と呼ばれるなだらかな地形が広がっています。道の駅しらたきから約3キロメートルのところの展望デッキからはパッチワークのような田園風景と北大雪から連なる山並みが大パノラマを織りなします。

[住所] 〒099-0125 遠軽町白滝天狗平



[ひらやま]

山頂から見渡す雄大な景色が魅力のひらやま。登山口から山頂までは初心者でも登頂できる約2時間30分の道のり。可憐な高山植物や勇壮な滝が疲れた身体を癒やしてくれます。

[住所] 〒099-0123 遠軽町白滝上支湧別



木と遊ぶ
おもちゃのミュージアム



ちゃちゃワールドは世界中の木のおもちゃを集めたミュージアム。大小1万点にも及ぶ木のおもちゃがお出迎え。くるみ割り人形、からくりおもちゃ、あやつりおもちゃ、他にも沢山。「これ見たことあるよ!」「このおもちゃ初めて見た!」子どもはもちろん大人も夢中。童心に返って楽しんじゃおう。



木のおもちゃワールド館
ちゃちゃワールド

- 【住所】 〒099-0701 遠軽町生田原 143 番地 4
【TEL】 0158-49-4022
【営業時間】 4月～10月(9時30分～18時)
11月～3月(10時～17時)
【休館日】 4月～10月:無休
11月～3月:毎週月曜日(祝日の場合は翌日)
年末年始(12月28日～1月1日)
【入館料】 大人600円、小人(小学生以下)300円、幼児無料
※ 団体割引(15名以上)大人540円、小人270円

[木楽館]

木工グッズの展示・販売と木工体験の拠点として知られる木楽館。遠軽町で発見された樹木の化石「珪化木」の展示や、木工作家達による作品の展示販売、木工芸指導者の指導により木工品作りを体験することができます。

- [住所] 〒099-0414 遠軽町南町3丁目2番地224
- [TEL・FAX] 0158-42-8360
- [営業時間] 9時～17時30分
- [休館日] 4月～10月：無休
11月～3月：毎週月曜日・祝日の翌日
年末年始（12月31日～1月5日）
- [入館料] 無料



[マウレ・メモリアル・ミュージアム]

口や足で描くアーティストたちの作品を展示する、廃校を再利用したミュージアムです。ハンディキャップを乗り越えて描かれた作品は、力強いものから繊細なものまで、芸術性の高い絵画が多数並びます。また、2階の「ナチュラル・サイエンス・ギャラリー」では、約600点にも及ぶ世界の蝶の標本をはじめ、化石や原石、歴史的な世界の帆船・航空機（模型）が展示されていて、自然科学の探究や工学、技術の歴史を学ぶことができます。

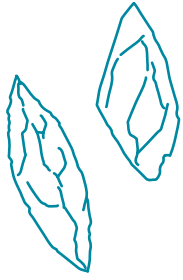
- [住所] 〒099-0213 遠軽町丸瀬布上武利164番地
- [TEL] 0158-49-5181
- [営業期間] 4月下旬～10月上旬
- [営業時間] 9時～17時
- [休館日] 毎週火曜日（祝日の場合は翌日）
- [入館料] 無料

[丸瀬布昆虫生態館]

季節を問わず生きた昆虫を生態展示している虫の博物館。「蝶の広場」では1年を通して南国の蝶が優雅に飛び交っています。エントランスホールでは、海外の生きたカブトムシやクワガタムシが子どもたちに人気。昆虫好きとして知られる俳優の哀川翔氏から寄贈された珍しいカブトムシも見ることができます。

- [住所] 〒099-0213 遠軽町丸瀬布上武利68番地
- [TEL] 0158-47-3927
- [営業時間] 4月～10月（9時～17時）
11月～3月（10時～16時）
- [休館日] 毎週火曜日（祝日の場合は翌日）
年末年始（12月31日～1月5日）
（ゴールデンウィーク・夏休みは無休）
- [入館料] 大人400円、小人（高校生以下）150円、幼児無料
※ 団体割引（30名以上）大人320円、小人120円





大地と人が織りなす物語 黒曜石を求めて



火山活動によって生まれた黒く輝く天然のガラス黒曜石。白滝は黒曜石の日本一の産地として知られています。黒曜石は割るだけで鋭い刃物になり、数万年前の旧石器時代、人々は白滝の黒曜石を求めて遠くからやって来ました。遠軽町埋蔵文化財センターでは、白滝遺跡群から出土した他では見られない貴重な資料の数々をまるで宝石店のように美しく展示しています。また、ここを拠点に黒曜石のなりたちを知るジオツアーも行われています。

{ 石器づくりを体験 }

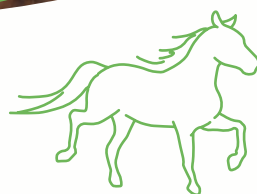
館内では石器作り体験や勾玉作り体験など、子供から大人まで楽しむことが出来る体験コーナーがあります。
自分だけのオリジナル石器を作ってみましょう。

[遠軽町埋蔵文化財センター]

- [住所] 〒099-0111 遠軽町白滝 138-1
- [TEL] 0158-48-2213
- [営業時間] 9時～17時(入館は16時30分まで)
- [休館日] 5月～10月:無休
11月～4月:土・日曜日、祝日、年末年始
- [入館料] 大人300円、高校生以下150円
※団体割引(10名以上)大人240円、高校生以下120円



いつもと違う景色を求めて
馬と一緒に大自然を巡る



人里離れ、四方を山に囲まれた牧場を訪れると
人懐っこい馬たちがのんびり暮らしていた。
ここでは初心者でも乗馬を楽しむことが出来る。
今日のパートナーは道産子馬の血を引くヒナタくとモモちゃん。
ゆっくりと、なみあしで森を抜け
足あと一つ無い見晴らしの良い丘を登っていく。
視線が高いからか、
いつも見ていた景色が別世界のように見えた。

どさんこトレッキング

【住所】 〒099-0123 遠軽町白滝上支湧別 549 番地 1
【TEL】 090-6876-2975
【体験料】 体験乗馬 5分 1,500円～



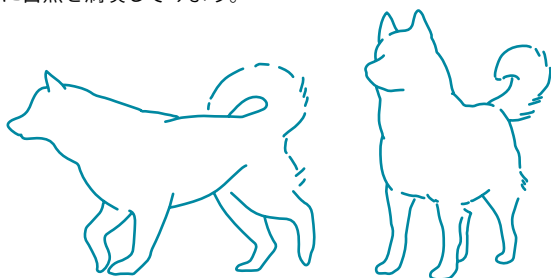
Find my Engaru.
—
Experience

極寒の北海道

白銀の大地を犬ぞりで駆け抜ける



大雪火山群の中で最も北に位置する天狗岳。その麓になだらかに広がる天狗平・白滝高原を犬ぞりで駆け抜ける。自転車と同じスピード、力強く引っ張る犬たちに思わず「すごい！速い！」と子供のようにはしゃいでしまう。この犬ぞり体験の最大の魅力は、見渡す限りの大雪原を駆け抜けていける爽快感。白銀の北海道で、犬たちと一緒に自然を満喫してみよう。



Outrider

- 【住所】 〒099-0123 遠軽町白滝上支湧別 235 番地
- 【TEL】 0158-48-2911
- 【体験料】 犬ぞり1Dayアドベンチャー 19,980円
- 【参加条件】 小学4年生～

- ※特製ランチ付き
- ※防寒用のブーツ・ウェア・小物類は無料でお使い頂けるものをご用意しております
- ※遠方から参加される方は、前日までに白滝近郊へお越し下さい
- ※天候及び不測の状況に合わせて、タイムスケジュールには余裕を持っています

イベント一覧

イベント名	開催時期	場所
湧別原野オホーツククロスカントリースキー大会	毎年2月下旬	遠軽町白滝～湧別町
まるせっぷ藤まつり	毎年6月上旬	遠軽町丸瀬布水谷町(平和山公園特設会場)
ヤマベまつり	毎年7月中旬	遠軽町生田原 618 番地 生田原福祉センター駐車場
まるせっぷ観光まつり	毎年8月上旬	遠軽町丸瀬布上武利 森林公園いこいの森
アンジくんのふるさとまつり	毎年8月中旬	遠軽町白滝 138 番地 1 白滝総合支所付近
コスモス開花宣言花火大会	毎年8月下旬	遠軽町2条通南2丁目～3丁目 湧別川河川敷 せせらぎ広場
MAMMUTCUP 大雪山ウルトラトレイル	夏期予定	北海道北大雪
太陽の丘コスコスフェスタ	毎年9月上旬	遠軽町丸大(太陽の丘えんがる公園「虹のひろば」)

遠軽のホテル

遠軽 瀬戸瀬温泉 セトセ温泉ホテル

[住所] 遠軽町湯の里
[TEL] 0158-44-2021

遠軽 まつや旅館

[住所] 遠軽町大通南2丁目
[TEL] 0158-42-2273

遠軽 ビジネスホテル泉

[住所] 遠軽町南町4丁目
[TEL] 0158-42-4535

遠軽 ホテルサンシャイン

[住所] 遠軽町大通北1丁目
[TEL] 0158-42-1151

生田原 生田原宿泊研修施設 キララン清里

[住所] 遠軽町生田原清里 956 番地
[TEL] 0158-45-2330

丸瀬布 越後屋旅館

[住所] 遠軽町丸瀬布東町
[TEL] 0158-47-2001

白滝 悠遊塾・宿

[住所] 遠軽町白滝 227 番地 5
[TEL] 0158-48-2248

遠軽 ビジネスホテルタカハシ

[住所] 遠軽町岩見通北1丁目
[TEL] 0158-42-2188

遠軽 若葉旅館

[住所] 遠軽町南町1丁目
[TEL] 0158-42-2293

遠軽 ビジネスホテルタカハシイン

[住所] 遠軽町岩見通北1丁目
[TEL] 0158-42-5251

生田原 生田原温泉ホテルノースキング

[住所] 遠軽町生田原 871 番地 4
[TEL] 0158-45-2336

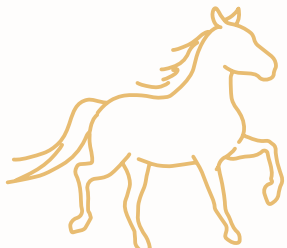
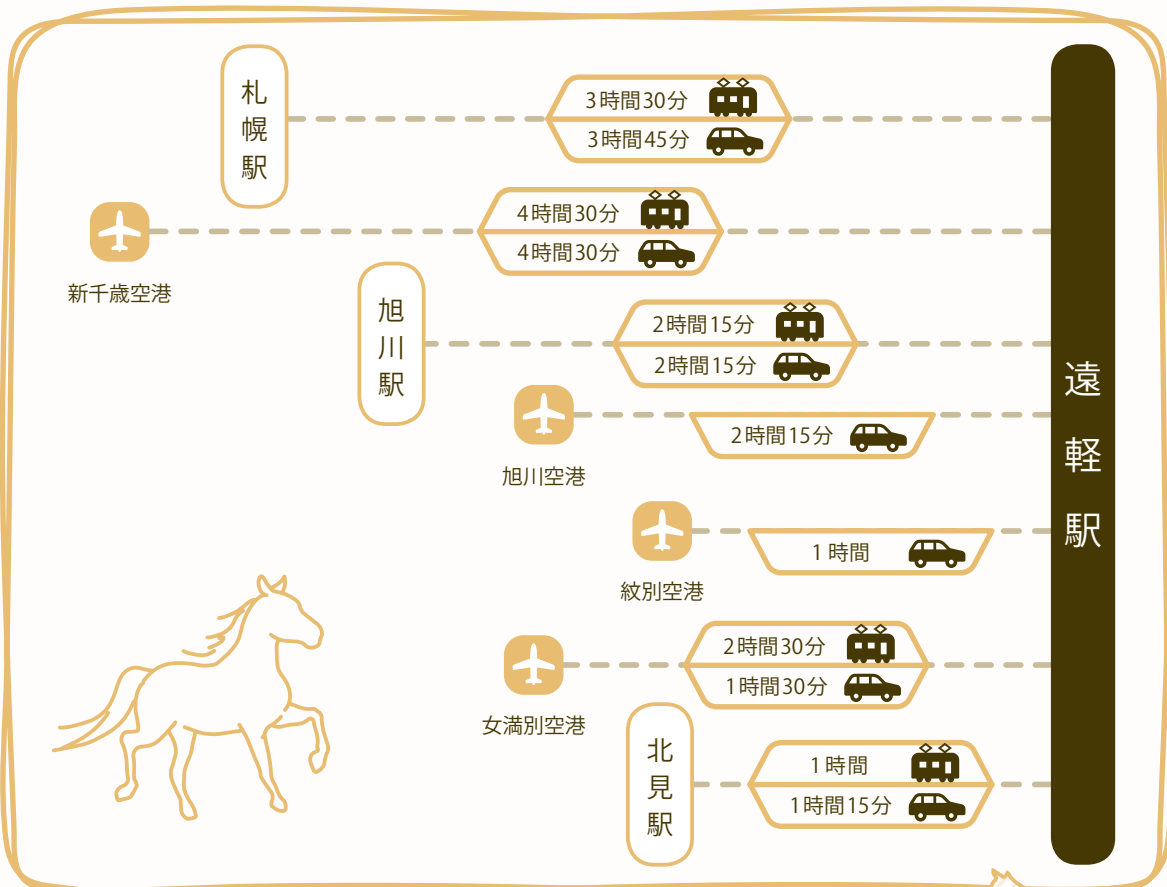
丸瀬布 丸瀬布温泉 マウレ山荘

[住所] 遠軽町丸瀬布上武利 172 番地
[TEL] 0158-47-2170

白滝 文化村ロッジ

[住所] 遠軽町白滝天狗平 328 番地
[TEL] 0158-48-2762

[アクセス]



北海道
遠軽町

〒099-0492 北海道紋別郡遠軽町1条通北3丁目1番地1
 電話：0158-42-4819(商工観光課) FAX：0158-42-3688
<https://engarutourism.jp/>

